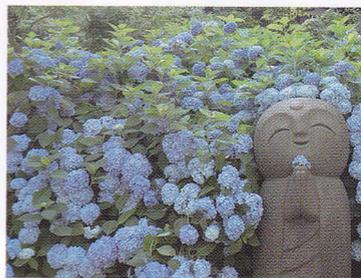




海の青、花の青、男鹿ブルーに染まる絶景 青の癒し空間

「死ぬまでに行きたい!世界の絶景 公式WEBサイト
2017年 国内ベスト絶景・第一位」に選ばれた
雲昌寺のアジサイ

うんしょうじのあじさい



近年、男鹿の新たな見どころとして注目を浴びている、北浦の雲昌寺のアジサイ。古仲副住職が15年以上の歳月を費やし、手塩にかけて育てたアジサイは一株につく花の数が多く、満開の頃には一面が青色に染まります。その奥には北浦の港町、そして男鹿の海が広がり、ここでしか見られない風景を作り出しています。例年6月の下旬が満開時期で、6月中頃から7月上旬にかけてが見ごろです。



¥ あじさい期間拝観料(2023年) 9:00~17:00(最終入場16:30) 500円(拝観料200円+あじさい期間特別拝観料300円) 6月24・25日、7月1・2・8・9日は800円
夜間ライトアップ拝観料(2023年) 18:45~21:30(最終入場21:00) 1,000円 6月23~25日、7月1・2・8・9日は1,300円 ※中学生以下無料 ※通常拝観料 200円

神社仏閣・史跡は他にもたくさん

赤神神社五社堂はP5 / 真山神社はP3参照

脇本城跡

わきもとじょうあと

国指定史跡

続日本100名城選定



続日本100名城のスタンプは
中腹の案内所にあります ※冬季を除く

東北地方の有力武将、安東愛季(ちかすえ)が戦国時代に居城した城跡で、東北最大級の大きさを誇ります。城を守るための土塁や建物が建っていた曲輪(くるわ)、井戸跡などが非常に良く残っており、発掘調査では陶磁器に加え、火縄銃の弾や甲冑、刀の金具などが多数出土(出土品の一部はジオパーク学習センター(P22参照)で見学できます)。また、城跡からの眺めは抜群で、城主の気分を満喫できます。

大龍寺 楽水亭庭園

だいらゆうじ らくすいいていえん

日本海と山々を借景とし、紅葉やツツジなど四季の景観が美しい「大龍寺 楽水亭庭園」。明治時代に地元名士が別荘として造った「楽水亭」は、豪華ながらも草木と建物が調和した品のよい美しさがあります。眺望がよい鐘楼堂で大梵鐘を撞くことができ、三百五十の仏様がお祀りされた伽藍をゆっくり拝観できます。御朱印、予約により坐禅や写経体験も人気です。



☎ 0185-24-3546 注 20名以上要予約

¥ 拝観料500円 時 8:00~16:30 ※11月~3月は16:00まで



セイコークラウドホテル

男鹿温泉郷SKOグループ

男鹿市北浦湯本字草木原50-1
☎0185-33-2131

男鹿観光ホテル

男鹿市北浦湯本字草木原21
☎0185-33-2121

男鹿ホテル

男鹿市北浦湯本字草木原13-1
☎0185-33-3101

男鹿 温泉 易けむり リゾート

